

深谷市立榛沢小学校
学校だより

令和2年度冬休み号

発行 令和2年12月25日



はんざわ

児童数 180名

教職員数 26名

学校教育目標
目指す児童像

ふるさとを愛し、自己の夢の実現に向けて努力する児童の育成
進んで勉強する子 思いやりのある子 体をきたえる子



今年もお世話になりました。



深谷市立榛沢小学校長 横田 茂男

地域の皆様並びに保護者の皆様、日頃の榛沢小学校へのご支援ご協力に感謝申し上げます。
お陰様で、子供たちは元気に2学期終業式を迎えることができました。
コロナ禍、授業時数を確保するため、2学期は8月18日から12月25日までと、とても長い期間となりましたが、児童一人一人は着実に成長してきました。学習面は勿論のこと、感染防止に取り組む中で健康や命の大切さを考えました。さらには、感染者や医療従事者などへの差別やいじめが増えている現状を知り偏見のない社会づくりの大切さを実感した子供たちも少なくありません。
健やかにお過ごしになり、ご家族でよい年をお迎えください。
以下、2学期に学級の子供たちが輝いた瞬間を担当の言葉を添えて紹介させていただきます。

1年



思い出の2枚(担任選定)



左の写真は、アサガオのつるを使って作り上げたリースを笑顔で掲げている場面です。はんの森公園で拾ったどんぐりをたくさんつけて、全員が可愛いリースを作りました。

右の写真は、算数の授業の場面です。足し算や引き算では、どの児童も最初の頃に比べて、素早く答えを求めることができるようになってきました。1年生、頑張っています。

2年



左の写真は、さつまいもほりの時のものです。暑い中の草むしりを頑張り、大きなおいもが収穫できました。家に持ち帰り、家庭でおいしくいただきました。

右の写真は、生活科の町たんけんの場面です。グループ内での自分の役割に責任を持ち、目を輝かせながら探検していました。協力して活動している姿に成長を感じました。

はんの木



左の写真は、10月にさつまいもほりをした場面です。去年よりもたくさん収穫できました。顔と同じくらいの大きさのさつまいもを見つけた時は、「見て見て！」「すごい！」と大喜びでした。

右の写真は、そのつるでリースを作った時のものです。3つのリースを組み合わせ、集めたどんぐりや松ぼっくり、ライトをつけて、「ミッキーとミニー」を仕上げました。笑顔がいっぱいです。

3年



左の写真は、国語の授業の様子です。一人一人が薦めたい本を選び、資料を用意して発表しました。意見交換をし、読書の意欲を高めました。

右の写真は、算数の授業の一コマです。ペアで協力しあい、様々な大きさのボールを使って、球の仕組みを調べました。調べて気づいたことを学級全体で共有し理解を深めました。

1月の主な行事

6日(水): 3学期始業式 始業日を1月5日(火)としてお知らせしていましたが、授業時数の確保の目途が立ったこと等の理由から市内全小中学校で冬休みを1日延長することになりました。
6日(水): 給食開始 7日(木): 書きぞめ制作会 9日(土): 土曜授業 14日(木)15日(金): 校内書きぞめ展